

管戒レベルで 選難のタイミングをお伝えします!

今年度から今までの避難勧告などの避難情報に加え、新たに警戒レベルを用いることとなりました。 今後、発令する避難情報につきましては、以下の表のとおりとなります。

警戒レベル (洪水・土砂災害)

市民がとるべき行動

市が発令する行動を促す情報

警 戒 **5** レベル **5** 既に災害が発生して

命を守るための 最善の行動をとる

災害発生情報

警 戒 4

全員避難

避難勧告、避難指示(緊急)

警 戒 **3**

高齢者、 要配慮者などは避難 (他の市民は避難準備)

避難準備・高齢者など 避難を開始

警 戒 2

避難に備え、 ハザードマップにより 自らの避難行動を確認

洪水注意報、 大雨注意報など

警戒・レベル・

最新情報に注意するなど 災害への心構えを高める 早期注意情報 (警報級の可能性)

- ※警戒レベル4における避難指示(緊急)は、地域の状況に応じて緊急的に、重ねて避難を促す場合などに発令するものですので、必ず発令されるものではありません。避難勧告が発令され次第、避難指示 (緊急)を待たずに速やかに避難をしてください。
- ※市が発令する避難情報も併せて、ご確認ください。

た特集

新しい避難情報をご存知ですか?

初夏から秋にかけては水害が発生しやすい季節です。水害はまだまだ大丈夫と思っていても、 急激に状況が変化する場合があります。危険が迫ってからでは手遅れになることもありますので、 異変を感じたらすぐに対応できるよう日頃から準備をしておきましょう。

情報をしつかり取ってください

◯ ◎情報を取る手段

テレビ、ラジオ、同報無線、安全・防災メール、エリアメール、防災アプリ、広報車両、消防団による避難広報、市ホームページ、近隣の方との連携

◎どんな内容を見聞すればよいのか。

- ①気象情報
- ②避難行動情報
- ③避難所開設状況
- ④わが身に影響を及ぼす被害状況





避難のために考えておきましょう

◎自主避難

自主避難所に関しては、原則、飲料水、食料品、日用品、寝具などの提供は行いません。各自の判断で各自の食料、飲料水、携帯ラジオ、着替えなど、最低限の必要品を用意して避難してください。

◎勧告・指示などによる避難

避難準備・高齢者など避難開始、避難勧告、避難指示が発令されたら、ご自宅の最寄りの避難場所、避難所に速やかに避難 してください。その際に、非常持出袋の携行を忘れないでく ださい。また、ブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めることを行ってください。



行政は、勧告・指示などを発令しますが、最終的に避難を判断するのはご自身です。

